

インタラクティブセッション・個別面談会【第1部：11チーム】一覧

Zoom 接続先は、お申込み時に「参加」もしくは「参加未定」とご記入の方に、
7/16（金）までにご案内申し上げます。

インタラクティブセッション実施時間

7月18日（日）13:00～14:00

個別面談会実施時間

7月18日（日）15:30～16:30

※チーム名、2050年の社会像の表記は採択時のものです。

No.	チーム名	チームリーダー氏名	2050年の社会像
1	動物由来感染症マネジメント検討チーム	安藤 清彦（農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門 主任研究員）	動物由来の未知感染症に対するマネジメントシステムを構築し、感染症にレジリエントな社会を実現する
2	SACMOTs	石橋 勇志（九州大学 大学院農学研究院 准教授）	緑の革命 2.0
3	地域海洋資源が支える新海洋国家=日本	石村 学志（岩手大学 農学部 准教授）	地域海洋資源が支える社会経済の多極化による新海洋国家=日本実現が導く、飢餓と貧困なき全球への始動
4	生態-社会システム共生体化	近藤 倫生（東北大学 大学院生命科学研究科 教授）	2050年までに自然と社会が調和的に接続され相利的に発展する強靱な生態-社会共生体を実現

5	Flex インフラを考える会	今西 美音子（株式会社竹中工務店 技術研究所 研究員）	人間知×機械知×自然知による Flex インフラで、柔軟で安心な「場」と多様な幸せのカタチを
6	ストリート・メディカル・シティ	武部 貴則（横浜市立大学 先端医科学研究センター コミュニケーション・デザイン・センター センター長/特別教授）	ヒューマン・セントリックな都市の再定義 —全人類の自己実現追求
7	Candy Factory	上野 真（宇宙航空研究開発機構 航空技術部門 主任研究開発員）	Infrastructure Projection Anywhere 技術でポータブルなインフラを実現
8	Moon Village ~ HO・DO・HO・DO	能村 貴宏（北海道大学 大学院工学研究院 准教授）	マルチスケールなエネルギー収穫と貯蔵による HO・DO・HO・DO の分散ネットワーク社会で第二の故郷を！
9	電解パーソナルグリッドチーム	長澤 兼作（横浜国立大学 先端科学高等研究院 特任教員（准教授））	パーソナルグリッドで快適生活を地球でも宇宙でも
10	Intelligent Living Cell ~究極の個別化医療の実現~	樋口 ゆり子（京都大学 大学院薬学研究科 准教授）	若手研究者の分野横断的連携により実現される「診断から治療を自宅で受ける究極の個別化医療」

11	埋込サイボーグ技術 社会実装検討チーム	藤原 幸一（名古屋大 学 大学院工学研究科 准教授）	サイボーグ技術によって身体を再定義 し、自己の能力を従来の人 の限界を超えて高め誰 もが自己実現できる社会
----	------------------------	----------------------------------	--